

事業名	男女共同参画推進事業	総事業費	103 千円
-----	------------	------	-----------

① 計画 (Plan)

長期振興計画 の位置づけ	施策名	地域力の向上
	基本事業名	地域の担い手育成

② 実施 (Do)

事業の意図		市民一人ひとりが男女共同参画社会を正しく理解する。
事業の実績 と成果	取組内容	啓発活動の実施 第4次西之表市男女共同参画基本計画の進行管理 県男女共同参画基礎講座の共催、県生理の貧困支援促進事業の実施
	成 果	取組は行っているが、成果としては見えていない。

③ 振り返り (Check)

事業実施上の課題 (事業担当者記入)	コロナ禍においても市民一人ひとりが男女共同参画社会を正しく理解する機会を創出していく必要がある。
評価結果の根拠 及び今後の課題 (担当課長記入)	社会全体で取り組むことだが、影響力がある行政機関の部署ごとに活動指標を設定し、少しずつでも取組を進めている。職員・団体向けに研修会を実施しており、今回は職員研修として啓発を行っている。市民全体の意識を高める必要もあり、積極的に啓発機会を確保していきたい。

④ 改善 (Action)

2023年度方向性	男女共同参画についての考え方について、様々な機会を通じて市民への意識啓発活動を行う。
-----------	--

【参考資料】

※事業の取組内容・成果がわかる写真や図・グラフ等	説明

事業名	市民活動支援事業
-----	----------

総事業費	65 千円
------	-------

① 計画 (Plan)

長期振興計画 の位置づけ	施策名	地域力の向上
	基本事業名	地域の担い手育成

② 実施 (Do)

事業の意図		住民と行政が協力し合い地域づくりを進める仕組みが必要だと思い、積極的に活動してもらう。
事業の実績 と成果	取組内容	市政出前講座の開催、優良地域づくり団体の表彰、地域活動支援用備品の貸出しを行い、地域活動を支援した。
	成 果	表彰を行い、広く市民に周知することで、地域活動への理解が広がる。 備品貸出により、地域内清掃が充実することで居住環境が改善される。

③ 振り返り (Check)

事業実施上の課題 (事業担当者記入)	目に見えて成果が出にくい事業であるので、継続して市民活動を支援していく体制が必要である。
評価結果の根拠 及び今後の課題 (担当課長記入)	少しずつではあるが、新たな市民活動は増えている。一方で、人口減少に伴い既存活動の縮小も生じている。 昔は青年団・婦人会等、自治活動の一翼を担った組織があったが、現在は活動が縮小している。しかし、活性化のためには、市民の主体性が不可欠であり、新たな市民活動組織を増やす上でも、様々な啓発機会と手厚い支援が必要である。

④ 改善 (Action)

2023年度方向性	市民が課題解決を図る取組や地域を盛り上げる活動へのきっかけとなる支援を行う。
-----------	--

【参考資料】

※事業の取組内容・成果がわかる写真や図・グラフ等	説明

事業名	婚活応援プロジェクト事業	総事業費	1,297 千円
-----	--------------	------	----------

① 計画 (Plan)

長期振興計画 の位置づけ	施策名	地域力の向上
	基本事業名	地域の担い手育成

② 実施 (Do)

事業の意図		出会いの場を提供することにより結婚のチャンスをつかんでもらう。 ライフデザインを行う機会の場を提供することにより、若い世代への結婚支援の入り口とする。 本市で結婚や子育てをすることの魅力伝える動画を作成し、独身男女の結婚意欲増進を図る。
事業の実績 と成果	取組内容	業務委託により、以下①～④の各個別事業について取り組んだ。 ①西之表市結婚子育てポジティブキャンペーン動画の活用 本市在住者には、本市の魅力度を再発見してもらい、本市在住者以外には、本市での結婚後の生活をイメージしてもらえらる動画（令和3年度作成）を令和4年度も継続して活用し、独身男女の結婚意欲増進を図った。また、動画の一部を婚活イベント参加者募集時のSNS等広告の素材としても活用した。 ②ライフデザインセミナー開催 令和3年度に初開催した本セミナーを、令和4年度は対象者や開催方法を見直しして開催した。結婚や妊娠・出産・子育てといったライフイベントを含めた、10年後、20年後の自分の姿を想像し、より良い人生設計を行う機会を持つ場の提供を目的とし、先進地の1つとしてライフデザインセミナーに取り組んでいる山形県の外部講師と、オンラインでつなぐ形式とした。 【独身男女向けセミナーの実施】（1/14開催、21名参加） 当セミナーを婚活イベント同日開催としたことで、参加者同士の交流の場としても効果的であった。 【中高生向けライフデザインセミナーの実施】（1/29開催、7名参加） 行政、市内学校や地域、各種団体等と連携した周知活動を行ったことで、県青少年育成担当職員や保護者等から見学希望もあった。 ③スキルアップセミナー動画開催（1回開催、21名参加） イベントに参加する前にスキルアップセミナー動画作成、配信した。参加者は各自の都合の良い時間に何度でも繰り返し動画を視聴し、婚活イベントに向けて、スキルアップすることをねらいとした。また、イベント当日に女性参加者と対面直前にも視聴してもらった。 ④婚活イベント開催 令和3年度参加者のアンケートから「趣味仲間や友達から始めることができる気軽な出会いの場が欲しい。」との声が聞かれ、「婚活」となると少しハードルが高いと感じてしまう独身男女もいることがわかった。より気軽な出会いの場を創出するため婚活イベント2回開催のうち1回は、より結婚を希望する方向けに開催し、2回目は、趣味仲間や友達探しから始めることができる、気軽な出会いの場とすることで、参加者数の伸び悩みと、結婚意欲の向上につなげた。イベント名を「婚活」から「恋活」と変更し、スキルアップセミナー、ライフデザインセミナーとうまく組み合わせながら、市HPやSNS等、他自治体、地域、企業、団体等と連携した広報を充実させた。また、これまで出会いイベントに参加することが恥ずかしいとの意見も多く、参加者の伸び悩みが課題となっていたが、参加者募集時に開催場所や内容等の詳細を非公開としたり、イベントは貸し切りとなるように会場に設定したことで、参加者数が例年より伸びたことは良い成果だった。また、セミナー講師の提案により参加者の自己紹介カードを作成した。このカードは、参加者のマスクなしの顔写真（イベント中は参加者は常時マスク着用）と、参加者同士の会話が自然と盛り上がることをねらいとした質問事項を掲載したことで、本市オリジナルの恋活ツールとして効果的に活用できた。参加者のうち67.7%が「次回も出会いイベントに参加したい。」と回答し、島外在住の参加者のうち100%が「種子島にまた来たい。」と回答した。感染防止対策の観点から座席の移動や飲食時において様々な制限があったことは残念であったが、参加者から好評を得ることができた。さらに、イベント中は委託業者スタッフに加え、地元企業や青年団等と連携し参加者のサポートを随時行ったこともあり、マッチング成立数が例年より伸びたことは良い成果だった。 【1/14～15開催/恋活にしのおもて市】 ○参加者：20名（男性10名/女性10名） ○マッチング成立数：5組 ○内容 1日目：ライフデザインセミナーとの同日開催、夕食交流会、婚活・移住経験者による経験談、タロット占い、市内企業との連携、ビンゴ大会 2日目：観光地等訪問、昼食、カップル成立発表 【2/5開催/恋活にしのおもて市～気軽なお友達の場～】 ○参加者：17名（男性11名/女性6名） ○マッチング成立数：9組 ○内容：1対1のトークタイム、フリートークタイム、タロット占い、市内企業との連携
	成 果	平成27年に策定された西之表市人口ビジョンで掲示された「取り組みの方向性と目標人口」を踏まえ、「第2期西之表市まち・ひと・しごと創生総合戦略」において、総合戦略の基本目標である4つの重点推進項目を策定し、各種施策を実施しているところである。本事業については、総合戦略において「結婚・出産・子育ての希望をかなえる」を目標に婚活支援事業に取り組むこととしており、ライフステージごとの支援の入り口の重点施策として位置付けられる。「婚活」ではなく、より気軽な出会いの場となる「恋活」とネーミングし、出会いイベントを2回開催し、計14組マッチング成立となった。また、独身男女だけでなく中高生等の若い世代へのセミナーを開催したことにより、自身のライフデザインを考える良い機会の場を提供することができた。

③ 振り返り（Check）

事業実施上の課題 （事業担当者記入）	婚活イベント参加者の伸び悩みが大きな課題となっているため、今後も行政、民間企業・団体、学校等の多様な主体と有機的に連携し、結婚支援を多方向から行うこととする。
評価結果の根拠 及び今後の課題 （担当課長記入）	過去婚姻に繋がっており、毎年の事業におけるカップル率も上がっている。 令和4年度は、前年から始めている高校生も含めたライフデザインセミナーを実施している。また、コロナ禍ではあったが、直接、男女が出会う機会を2回作り、公表を得たところである。 今後も引き続き、新たなマッチング方法としてのオンラインイベントも併用するなど、SNSの活用、種子島での子育ての価値を伝え、島に残り、島に移住する若者の増加を目指す必要がある。その環境が婚姻率を高めることに繋がると考えている。

④ 改善（Action）

2023年度方向性	婚活イベント、結婚相談登録会の開催。 コロナ禍においても対応可能なオンラインでの実施も視野に入れて事業の構築を図る。
-----------	---

【参考資料】

※事業の取組内容・成果がわかる写真や図・グラフ等	説明